



11/25・26

かっこいい!

見どころ満載「オキナワモーターショー2023」



モータースポーツ振興を広く発信し、市民・県民の理解を高めることを目的に「オキナワモーターショー2023」が、沖縄アリーナで開催されました。

メインアリーナではスーパーカーを含む県内初出展の車両や歴代の名車、カスタム車両やバイクの展示、屋外では子ども安全免許証発行やなりきり消防士記念撮影、キャンピングカーの展示などが行われ、多くの家族連れなどで賑わいました。

初日のステージでは、TOYOTA GAZOO Racing Companyの高橋智也プレジデントより、沖縄市とうるま市で県内初となる「ラリーチャレンジin沖縄」を開催することが発表されました。2024年3月17日に、コザ運動公園をスタート地点として行われる予定です。



11/25・26

世界各国の伝統文化に触れる「オキナワコクサイカーニバル2023」

世界45か国以上の人々が暮らす国際色豊かな沖縄市ならではのイベント「オキナワコクサイカーニバル2023」が、コザゲート通りを主会場に開催されました。

26日は、ハーレーなどの大型バイクが一堂に走る迫力あるバイクパレード、市民団体やイベント参加外国人らが華やかな衣装で行進するワールドパレードからスタートし、沿道に集まった観客を楽しませました。

ミュージックタウン1階音楽広場では、ペルーやフィリピンの音楽、韓国の平沢民謡保存会による演舞、沖縄サンバカーニバルなどそれぞれの国の伝統文化を披露し、会場を大いに盛り上げました。

コザゲート通りではダンスバトル、八重島公園ではミュージックライブ、一番街商店街ではワールドパザール、サンシティ商店街ではフードフェスが行われ、多彩なコンテンツで賑やかなイベントになりました。



11/23

芸術の秋に沖縄市文化芸術祭

秋空の下、沖縄市文化芸術祭2023が沖縄市民会館及び周辺施設で開催されました。

フード&ミュージックエリアとなった八重島公園では、キッチンカーが立ち並び人気の店舗が行列ができました。野外ステージでは、多彩なステージを食事とともに楽しむ人らで賑わいました。市民会館中ホールでは、郷土芸能公演として、琉球舞踊や棒術、獅子舞、エイサー、泡瀬の京太郎などの公演が行われ、立ち見が出るほどの盛況。メインステージとなる市民会館大ホールでは有料公演を開催。琉球舞踊「四つ竹」で幕開けし、人気実力ともに定評のある5人の男性唄者のコーナーでは、会場のファンを魅了しました。

芸術の秋にふさわしい沖縄市の魅力に満ちた文化芸術の祭典となりました。



11/8 **教育分野の功績を称え表彰式典**

昭和58年から始まり、今年で41回目となる沖縄市教育委員会表彰式典が沖縄市教育の日に、沖縄市民会館大ホールで行われました。

式典では、教育行政、学校教育、社会教育及び学術文化その他教育の振興に顕著な功労があり他の模範として推奨に値する業績、もしくは善行があった児童生徒24人、個人19人、19団体に表彰状が手渡されました。



11/9 **市民の生命、財産を守るため救助訓練**

沖縄市特別救助隊による車両の交通救助訓練が、市知花の有限会社パブリックレッカーの協力のもと、行われました。

第一想定として、バス運転手が足を挟まれ救出困難な場合の救出訓練。第二想定として、軽自動車から救出困難な場合の救出訓練が行われました。訓練のため事故を想定した車両を提供したパブリックレッカーの新垣隼人代表取締役からクレーンで車両を吊り上げる際の注意点や、最良の方法などアドバイスを受けながら、様々な状況を想定した訓練を行いました。

同社との合同訓練は、今回で6回目となります。



11/12 **11自治会が一丸となって開催**

地域の結束、活性化のまい進などを目的に、越來城水辺公園にて「第16回越來城下町まつり」が開催されました。

本まつりは、越來城水辺公園周辺の11自治会(越來、城前、照屋、安慶田、室川、住吉、嘉間良、八重島、吉原、宮里、センター)が一丸となって開催しており、各自治会の老人会や青年会などの三線や踊り、エイサー、ダンスなどが披露されました。

会場へは多くの家族連れや地元住民らが来場し、祭りを楽しむ様子が見られました。



11/9 **女性小型ポンプ操法の部で初優勝!**

沖縄市消防団員らが市役所を訪れ、11月2日に開催された「第28回沖縄県消防操法大会」女性・小型ポンプ操法の部において沖縄市消防団が優勝し、令和7年度に全国大会へ派遣されることを報告しました。女性小型ポンプ操法の部での優勝は今回が初めてです。

久高清美団長は「日頃の練習の成果を発揮し、各地区の予選を勝ち上がった消防団員の中で優勝を勝ち取ることができた。団員らは消防団とは別に仕事や家庭を持ちながら活動している中で、今回の結果は本当に誇れることである」と話しました。



11/19 **2万人が熱狂 5年に一度の泡瀬大綱引**

泡瀬村創設120周年と泡瀬復興期成会創立75周年を記念した泡瀬大綱引が、泡瀬漁港内特設会場で行われました。

大綱引の前には、旗頭の先に灯籠を付けた太鼓灯籠と共に気迫あるガーイー等が行われ、観衆を魅了しました。

大綱引には約2万人が参加し、全長約60メートル、重さ5トンの大綱を東方と西方に分かれて「ハルヨイ、ハルヨイ」の掛け声に合わせて全力で引きあいました。双方の熾烈な引き合いの末、東方が勝利。東方の引き手たちは、歓声を上げて勝利を喜びました。



特集

市政トピックス

連載コラム

市民カレンダー

おでかけカレンダー

おしらせ



マチイロ



マイ広報誌



子育て



健康



11/14 令和5年度 美里地域慰霊祭

太平洋戦争において、犠牲となった戦没者の御霊を慰めるとともに世界の恒久平和を誓い、平和行政を推進するため、知花城跡慰霊の塔で「令和5年度 美里地域慰霊祭」が開催されました。

沖縄市遺族会の諸見里安勝美里支部長、桑江市長、藤山市議会副議長らが参列し、慰霊の塔に合祀された2,700余柱の戦没者の御霊に黙祷と追悼の言葉を捧げました。



11/15 令和5年度 コザ地域慰霊祭

太平洋戦争において、犠牲となった戦没者の御霊を慰めるため、こどもの国公園内慰霊の塔で「令和5年度 コザ地域慰霊祭」が開催され、沖縄市遺族会の比嘉弘一コザ支部長、桑江市長、藤山市議会副議長らが参列しました。

比嘉支部長は「全ての人々が平和で心豊かな世界となるよう、この悲しい歴史を二度と繰り返さないことを誓います」と追悼の言葉を述べました。



11/12 みんなの力で環境保全

比屋根湿地や泡瀬海岸の良好な環境を維持・保全していくために清掃活動が行われました。

沖縄市と沖縄市東部海浜開発推進協議会の共催で実施され、地域の住民や沖縄市クリーン指導員連絡協議会、企業、県や市の職員など300名が参加し、湿地内や歩道などの草木の伐採やゴミの収集を行いました。可燃ゴミ150kgや多くの草木を回収しました。



11/15 沖縄市の発展に向け、今後も連携

株式会社ソラシドエアの高橋宏輔代表取締役社長らが市役所を訪れ、機体や機内情報誌などで沖縄市の情報や魅力を発信する空恋プロジェクト「ちゃんぶる～文化のまち 沖縄市へGO」の運航終了式及び地域社会発展のための包括的連携協定締結式を行いました。

期間中には332,052人が搭乗したと報告がありました。



11/15 沖縄のちむぐるをマウイ島に!

沖縄市は、沖縄ハワイ協会が発足したマウイ島山火事復興支援「ちむぐるプロジェクト」を通して支援金100万円を贈りました。

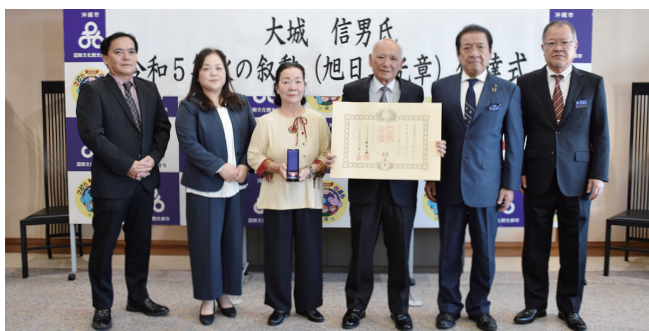
今回の寄付は、戦前の移民や世界のウチナーンチュ大会など交流を続けてきた経緯もあり、多数の死傷者や行方不明者を出し、住宅含む建物の損壊など被害額8000億円を超えるマウイ島の復興支援に役立ててもらおうとの思いから行われました。



11/16 秋の叙勲(旭日単光章)伝達式

令和5年秋の叙勲において、大城信男氏(市胡屋)が旭日単光章を受章し、市役所で伝達式が行われました。

20年の長きにわたり胡屋自治会会長を務め、民生委員や児童委員の活動、交通安全ボランティアなど、様々な地域活動への顕著な功績が認められたものです。受章した大城氏は「行政や地域の皆さんのおかげであり、感謝します」とあいさつしました。



11/18 **子どもたちの意見を大切に！**

宮里児童センターで児童センターまつり「たのしもう！みんなでスマイルフェス」が行われました。

このまつりは、「子ども運営委員会はぴ☆すま」が大人と話し合いながら企画・運営しました。子どもたちがオリジナルゲームを考えたASOVI開発やステージコーナー、ギャルメイク体験やハンドメイド販売など、当日は1,071人の来場者で賑わいました。



11/20 **意見や感情を英語で豊かに表現**

英語に対する関心を高めることなどを目的に「令和5年度沖縄市中学生英語ストーリーテリング並びにスピーチコンテスト」が、市民会館で開催されました。1年生の部（ストーリーテリング）の最優秀賞は新屋陽さん（美東中）、優秀賞は渡口凜さん（コザ中）。2年生の部（スピーチ）の最優秀賞は屋良愛美さん（美東中）、優秀賞は山内怜さん（美東中）と山入端ひまりさん（美里中）でした。



11/24～26 **第46回沖縄市文化祭 展示発表**

「未来への創造 躍進する文化」をテーマに第46回沖縄市文化祭の展示発表が沖縄市体育館において開催されました。

市文化協会による「茶道」「華道」「書道」「美術」「写真」「盆栽」「フラワーデザイン」「琉歌」「文芸」「陶芸」「工芸竹細工」が展示され、各部の会員により丁寧に制作された作品を来場した市民らが熱心に鑑賞しました。



11/27～12/8 **「障がい者週間」に物産展開催**

市民に福祉への関心と理解を深めると共に、障がい者の自立や社会参加促進を目的とした「沖縄市ハートフル福祉フェア 物産展」が、市役所1階市民ホール・展示コーナーで行われました。

開催期間中は市内の障がい福祉サービス事業所など、28事業所で生産した多種多様な作品や商品が販売され、多くの市民で賑わいました。



11/28 **福祉の心で奉仕を続けて“50年”**

すべての人々の幸せを願い陰の力となって人々に奉仕することを信条に活動している「沖縄市赤十字奉仕団」が創立50周年を迎え、沖縄市民会館で記念式典と祝賀会を開催しました。

式典では来賓祝辞や長年活動を続けている団員の表彰、祝賀会ではかぎやで風などの余興で50周年を祝いました。

沖縄市赤十字奉仕団は県内で最初に立ち上げられた赤十字奉仕団です。



11/30 **音のおもちゃばこ 音楽って楽しいね♪**

「子育ては楽しく！」をテーマに「令和5年度いきいき子育て交流会」が市武道館柔道場で行われ、90人の乳幼児親子らが参加しました。

交流会では、ファミリー吹奏楽団ビビデバビデブーによる手遊びうたメドレーや音楽に合わせたリズムステップ、絵本の読み聞かせなど、歌ったり踊ったりと思い思いに音を楽しむ姿が見られました。



特集

市政トピックス

連載コラム

市民カレンダー

おでかけカレンダー

おしらせ



おきなわ市トピックス



12/2 好きな本を紹介ビブリアバトル

知的書評合戦「ミニ・ビブリアバトル」が、市立図書館で開催され、市内の中学校に通う9人の中学生パトラーが本の紹介とディスカッションにより競い合いました。

今回のチャンプ本『だから僕は大人になれない』（ぺいんと著）を紹介した喜友名綾香さん（宮里中3年）は、「とても緊張したが、語りだすとみんなの反応もあり、楽しくなってきた」と喜びを語りました。



12/3 学ぶことの楽しさを実感!

あらゆる世代へ向けて生涯学習の場や情報を提供することにより、学習活動への参加を促すことを目的とした「第28回沖縄市生涯学習フェスティバル」が、市体育館及び多目的運動場などで開催されました。

訪れた来場者は、ステージ発表やパネル展示、体験コーナー、ものづくりなどを楽しみました。



12/4 KOZA女性の翼、ベトナム研修報告

KOZA女性の翼の会の第40期生の平良恵子さん、宮里真由美さんらが市役所を訪れ、9月15～19日にベトナムで行われた沖縄県女性海外・国内セミナー「女性の翼」第40期事業海外セミナーに参加したことを桑江市長に報告しました。

令和5年度の研修は「世界を知ろう!平和をつなごう!」というテーマで行われました。



12/4 食育と地産地消で健康に♪

市民よりアイデアレシピを募り開催した「第2回健康レシピコンテスト」の表彰式が市役所で行われました。

- 最優秀賞 小中学生の部/伊東来愛(紅イモのゴーヤーチーズサラダ)
一般の部/伊東かおり(モーウイのヘルシースタミナそうめん)
- 優秀賞 小中学生の部/上原果子(ハンダマの餃子)、
仲間結寧(トロピカルチャーハン)
一般の部/上地陽子(夏バテ回復サラダ)、仲原帆南(☆星まきまき☆)



▲受賞レシピ公開中!



11/21 「令和5年度沖縄市児童生徒作文コンクール」表彰式

市民憲章運動の一環として、市内の小学1年生から中学3年生までを対象に作文を募った「令和5年度沖縄市児童生徒作文コンクール」の表彰式が開催されました。

受賞作品は、令和6年2月発行予定の「令和5年度沖縄市小中学校児童生徒作文集」(沖縄市民憲章推進協議会発行)に掲載されます。



小学校の部(テーマ:小さな親切運動について)

◆ハイビスカス賞

越來小5年 島袋晴太、コザ小6年 仲間優寿、島袋小5年 喜屋武和花、山内小6年 比嘉絢音、高原小5年 小橋川航平、美原小4年 松村悠生、比屋根小5年 宮國結衣

◆優秀賞

越來小6年 天久彩菜、コザ小4年 比嘉安寿、コザ小4年 山川和海、山内小6年 玉城瑛翔、高原小4年 石垣そら、高原小6年 眞喜志梨空、美原小4年 榮鈴美、比屋根小4年 與那嶺凜、比屋根小4年 内田峻仁

中学校の部(テーマ:福祉について)

◆ゆいまーる賞

コザ中3年 林心優、美里中1年 平良美惺、安慶田中2年 儀間心花

◆優秀賞

コザ中1年 新屋百彩、コザ中2年 宮城慧也、安慶田中3年 幸地将平、安慶田中3年 仲田琉一

